



虹をかけよう『にしむた』

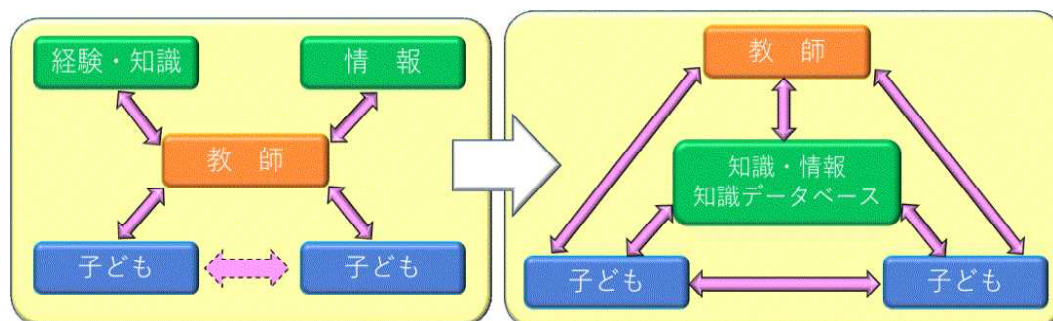
令和5年5月18日 NO.22

筑後市立西牟田小学校 校長 徳永 裕(文責)



連休後、5月27日(土)の運動会に向けて本格的に練習が始まりました。気温も上がり始め、熱中症に気を付けながら取り組んでいるところです。

さて、表現(ダンス)の指導がほんの数年前と比べると大きく変化しました。一人一台タブレットを持つようになり、下の図(『学校教育の過去・現在・未来のモデル』 Branson,1990 より一部引用)のように「**教師が教える**」から「**子どもが学ぶ**」へと変わってきています。これまでは、教師が調べたり知識としてすでに学んだりしたことを、子ども達に教えていました。そこには、十分な子ども同士の関わりや学び合いは成立しにくい面がありました。しかし、子ども達がタブレットを持つようになり、子ども達が直接、様々な情報を得ていくようになりました。



左上の写真は、4年生の子ども達が、児童用タブレットで動画を流しながら子ども達は動きを練習している様子です。

このように体育館には4人程度のグループがいくつもでき、それぞれでグループで練習をしています。この学習で4年生の子ども達は、しっかりした目的意識をもって取り組んでいました。

「合同練習では、4年生が3年生に運動会のダンスを教えることができるようになるう。」

右上の写真は、3年生と4年生と一緒にダンスをしている様子です。ステージ上には教師もいますが、大型モニターも活用しています。この大型モニターを使った練習は、1年生・2年生の体育の時間にも行われていました。



大型モニターは、職員室にも設置しています。2日間分の予定や連絡事項を映し出しています。この内容は、教師用タブレットで校内どこにいても見ることができます。

教師もタブレットを使う場面がだんだん広がりを見せています。そんな中、デジタルは、「人と人をつなぐ」という意識を大切にして取り組んでいます。

【裏面に続きます】

《交通教室》



筑後警察署の方と田中俊明さん(コミュニティ協議会安全安心まちづくり部会長)の指導のもと交通教室を行いました。

低学年は歩行の仕方, 中学年・高学年は自転車の乗り方と点検の仕方でした。

1年生は歩いての登下校となり, 子どもだけの行動範囲が広がりました。自分で危険を予測して回避できるようにすることが大切です。

さて, 自転車ですが, 全ての自転車利用者のヘルメット着用が努力義務となりました。放課後, 学校に遊びに来る子どものヘルメット着用率はとても低いです。ご家庭でヘルメットの準備をお願いします。

《筑後北中学校より》

自転車通学となります。学校指定のヘルメットはありません。小学校の時に購入したヘルメットを使えます。

《県警のチラシ》

右のQRコードからご覧いただけます。



今後の主な行事予定

急な変更が生じる場合があります。

【5月の主な行事予定】

- 18日(木) 歯科健診(1, 2, 3年)
- 25日(木) 歯科健診(4, 5, 6年)
- 27日(土) 運動会 ※雨天順延
- 29日(月) 振替休日

【6月の主な行事予定】

- 1日(木) 内科検診
- 2日(金) 登校班会議
- 5日(月) 耳鼻科検診
- 6日(火) 市内教職員研修会の為4校時
- 7日(水) 読書ボランティア
体力テスト, クラブ活動
- 8日(木) 仲良し集会
- 9日(金) プール掃除
- 14日(水) 合同鑑賞会(1年)
- 15日(木) プール開き
- 19日(月) 田植え(5年) 予定
- 20日(火) 県学力調査(5年)
- 21日(水) 読書ボランティア, クラブ活動
- 26日(月) 防犯教室
- 30日(金) 学習参観, PTA規範教育
学級懇談会

《自転車点検》

交通教室があった日の朝に, 筑後市軽自動車自転車商組合の方から, 子ども達の自転車の点検をしてもらいました。

点検台数 104 台のうち整備が必要な自転車が 24 台ありました。整備が必要な自転車点検項目は, 「ベル・ブザー」「車輪」「チェーン」「ライト」でした。特に多かったのは, **チェーンのさび**です。

点検された方から, **油をさすと解消**すると教えていただきました。

QRコードを作成することができるようになりました。

先生紹介



英語専科 伊藤朋子先生
六年生の英語の授業を担当してもらっています。



コミュニケーション
ブライアン先生
一年生から五年生まで、外国語を教えています。



教員業務支援員 室園結月先生
学校の様々な業務のお手伝いをしてもらっています。